神戸大学剣友会　メールマガジン　第１４号

2020 年 7 月１２日
剣友会会長　野村秀明
発行責任者　藤原　勝

１．学生の状況

今後の練習について報告させていただきます。
まずはじめに大会ですが、8 月に予定されていた近畿国立体育大会、9 月に予定されていた関西学生剣道優勝大会は中止になりました。関西学生剣道優勝大会については、代わりに関西独自の大会が 11 月に検討されているそうです。
部活動についてですが、7 月 17 日以降活動制限が緩和されて徐々に練習が再開できそうです。しかし、現段階では 8 月 14 日まで活動場所は学外施設に限られ、また学生のみでの活動となるようです。今のところ練習場所は神戸市立王子スポーツセンターの剣道場を借りる予定です。
　よろしくお願い致します。　　（神戸大学剣道部　辻壮一朗さん　発）

２．ＯＢの状況

◎7 月 26(日)に予定していた**剣友会総会(神戸)は中止**。
◎９月８日（火）の**東京支部ビアパーティも中止**。
　いずれも「三密」を避けるため開催を見送ることにいたしました。

◎大学道場に空調設備を設置することになりました。次頁に藤剣道部部長、次次頁に藤田剣友会幹事長のご説明がございます。

900mm×450mm×1780mm
100kg
20.0(4.6～22.4)KW

950mm×370mm×1380mm

▲設置予定の空調機（メーカーのＨＰより）

艱貞堂空調機設置に関わるご支援のお願い

剣道部　部長　藤　秀樹

新しい生活様式が求められているこの頃ですが、剣友会の先輩方におかれましては、ご健勝のことと拝察申し上げます。大学は、現在も遠隔授業続いており学部生は入構禁止、教員は慣れない遠隔授業に四苦八苦のような状況が続いております。課外活動では、活動解禁日が何度も延期され、現在のところ 8 月 14 日までは全課外活動施設が利用禁止となっております。このような厳しい中ですが、剣道部では後田主将を中心に Zoom などを用いて遠隔トレーニングを実施し再開に備えております。

この度、剣友会先輩方に艱貞堂エアコン設置に関してご支援を賜りたくメールマガジンに寄稿させていただきました。詳細は後述しますが、騒音問題および熱中症対策として 3 部長と大学側の協議により艱貞堂空調設備工事に関して各部に 90 万円のご支援を大学から要請されております。つきましては、工事費用の一部について先輩方のご支援を賜りたく、お願い申し上げる次第です。6 月末に急に話があり、時間的余裕もなかったため、剣友会先輩方に十分に説明する余裕がなく見切り発車となったことご容赦願います。どうぞ、ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以下にご支援をお願いするに至った経緯を記します。

【事の発端】

昨年 8 月に、艱貞堂の北側の旧・田崎真珠跡地に新築マンションが建ちました。9 月より入居が開始されましたが 10 月になり入居者から剣道・柔道・空手の発声や太鼓、竹刀音、柔道の畳を打つ音などがうるさいとのことで再三苦情が課外活動課に寄せられ、剣道部稽古中にも直接武道場に訪れ稽古中止の要求がありました。その後、住民が独自に騒音測定をしたデータをもとに 18 時以降の稽古中止もしくは騒音対策（北側に防音壁設置）の要求が課外活動課にありました。これを受け、大学側も日中の稽古の時（通常の半数以下の部員数の稽古）に部員立ち会いのもと騒音測定を行い、マンション付近で 60 デシベルの「うるさい」状態であることを確認しています。以上のような住民とのやりとりが 1 ヶ月間ほどつづき、住民の要求を汲んだ形で、大学側から窓締切で練習するよう指示が出され、11 月以降は 3 部ともに窓を閉めての稽古を強いられていました。幸い、季節が冬にむかっていましたので、窓締切の稽古も可能であり、マンション住民からも苦情もなく秋以降は乗り切ったところです。ただ、空調なし窓締切状態での 3 月以降の稽古は熱中症の危険性が高くなるため、今年 3 月に住民側と話し合いを持つ予定でしたが、Covid-19 のため住民との対話が出来ない状態で今日に至っています。

【空調機設置要望】

窓締切での稽古は危険であるため、昨年 12 月に 3 部部長連名でエアコン設置要望書を大学に提出しました。工事費用が 500 万円超と高額であることもあり、残念ながら予算措置はな

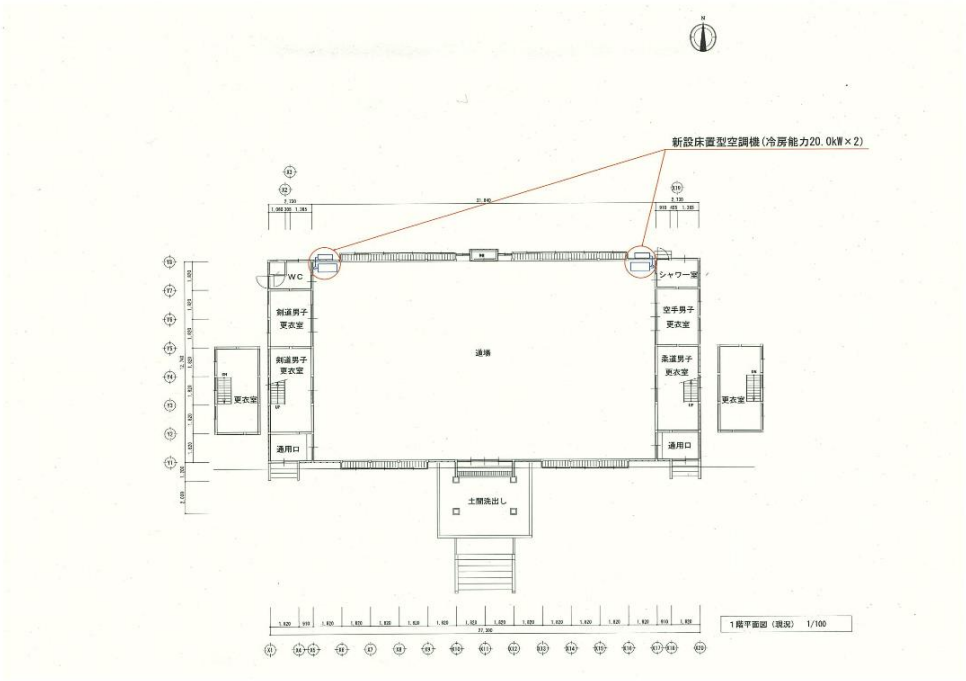
されませんでした。これを受け 3 部部長で毎年要望書を出すことと課外活動課からもサポートを検討してもらうことで、長期戦を覚悟していたところです。

【課外活動課からの提案と協議内容】

6 月 26 日に課外活動課より連絡があり事態は急展開しました。内容は、Covid-19 により大会・企画の中止により予算に余裕が生じた分で工事費用の半額強を充当できるため、不足分を武道系 3 部に支援をお願いできないかという提案で、回答期限は 1 週間ということでした。本来なら総会でお諮りしすすめるべき内容ですが、野村会長と藤田先生、現場をよく知る木村監督にご相談し、さらに 3 部長で事前に意見交換し、7 月 6 日に 3 部部長と課外活動課で負担額や設置上の問題点を協議しました。負担割合としては大学側が 300 万円強、3 部からの支援は均等に 90 万円として合意し、各 OB 会に正式に要請することなった次第です。なお、課外活動課によれば、工事着工時期は入札案件のため 7 月中に正式決定できたとしても早くて 10 月～11 月になるとのことです。また、騒音問題に関して、8 月初旬までには空調設置にかかわらずマンション住民と話し合いを行う方向で調整をおこなっているところです。

【機器の概要他】

空調機器の基本仕様は、文化財であることと耐荷重の関係から選択肢はなく、屋内機器は幅×奥行き×高さ＝900mm×450mm×1750mm、重量 100kg、出力 20 kW 相当の据え置き型で、神棚側の東側（シャワー室側）と西側(お手洗い側)にそれぞれ 1 台ずつ合計 2 台設置される予定です(下図)。また、木村監督から稽古中の問題点としてご指摘いただいたケガ・破損防止策として、保護柵・マットなどの設置も協議の際に追加事項で認められました。設置後の維持管理費は原則大学負担となることを確認しております。



剣友会からのお願い

幹事長　藤田　誠一

全日本剣道連盟から対人稽古再開の指針も出され、少しずつ稽古を再開された方もおられると存じます。

【総会議題】

すでにお知らせしております通り、今年の総会は 3 密を避けるため中止とさせていただきました。本来ですと総会で報告し、ご了承を得なければならないことがございます。

第 1 に、昨年度の会計報告（別紙添付）ですが、このメルマガにも掲載しましたように、昨年度は皆様のご協力、同期へのお声かけのおかげで、242 万円の会費が集まりました。
予算的には最低 230 万円は必要ですので、何とかクリアできました。その結果、懸案になっていました基金からの立て替え分の一部を返済することができました。お礼とともにご報告いたします。

第 2 に、剣友会学年幹事の追加です。R2 年卒業生の幹事を、御藤壮央さんと、臼井千咲子さんにお願いすることになりました。

第 3 に、前頁の藤部長のご報告にありますように、道場に空調設備を設置することになりました。その費用として剣友会からも 90 万円の寄付が求められています。幸い、床の工事用の募金のうち床の工事に使用しなかった 969,572 円が神戸大学基金の剣友会名義の寄付「剣道部活動支援募金」として残っていますので、今回はこの中から 90 万円を使用させていただきたいと考えております。

以上、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【会費納入のお願い】

例年は、剣友と剣友会名簿を総会の開催案内と合わせて 6 月中旬に発送しております。
しかし、今年は 8 月 14 日まで課外活動は禁止で学生の入構も禁止されており、発送作業ができておりません。師範、副師範の謝礼や印刷費などの支出は続いておりますので、このメルマガを通じて会費納入のお願いをさせていただきたいと存じます。ご理解の上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

〈年会費〉

1 口　5,000 円（できるだけ 2 口以上のご協力をお願いいたします）

〈剣友会口座〉

三井住友銀行　船場支店　普通　１９９１６１０　　神戸大学剣友会

ゆうちょ銀行　１４３８０－６２２２９７６１　　神戸大学剣友会

３．編集後記

◎道場近隣の住民の方々の苦情に対して、藤剣道部部長、藤田幹事長ご苦労いただいているようで、頭が下がります。

道場設立の後での苦情で理不尽な気がしますが、時代の流れですね。ちなみに私が通う神奈川県厚木市の道場も設立当初の５０数年前は畑の真ん中で早朝深夜に伸び伸びと稽古が出来たそうです。その後、新しく建てられた住宅の住民の苦情で、稽古時間が制限されたり、騒音防止の２重窓にしたりと、地域との共存を強いられております。

人格形成が目的の剣道ですから、なんとか近隣にお住いの方々と適度な間合いで共存したいものです。

また快適な温度のもと、学生諸君には充実した稽古をしていただくよう祈念しています。

◎全剣連から対人稽古の禁止が解かれ、早くも１か月。学生諸君には申し訳ないですが、先輩の皆様は、徐々に体を慣らしながら稽古を再開されているのではないでしょうか。私もマウスガードにマスクを着用しての稽古も慣れて来ました。梅雨が明けると本格的な夏です。皆様、熱中症に気を付けて稽古をしていきましょう。

（編集責任者　藤原　勝）

2019年度　会　計　報　告

（円）

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	707907	鈴木師範謝礼	600000
		内濱副師範謝礼	120, 000
年会費	2, 427, 000	兵庫県剣道連盟登録費	10, 000
		神戸市剣道連盟登録費	15, 000
預金利息	8	夏合宿交通費・宿泊費（師範・監督分）	93, 260
		東京支部学生遠征費	56, 000
		剣友・名簿印刷・発送代	465, 625
		新年会案内印刷費・郵送費	69, 335
		新年会補助（学生・来賓）	50, 798
		高校招待試合援助	488, 442
		西日本大会遠征費（監督）	62, 800
		全日本大会遠征費（学生分）	100, 000
		全日本大会遠征費（監督分）	36, 180
		凌霜広告費	30, 000
		関西ＯＢ大会広告代	10, 000
		三商大援助	25, 000
		優秀部員賞　賞品代	30, 000
		慶弔費（新垣氏）	10, 000
		振込手数料	3, 494
		基金への返金（H26高校招待試合、西日本大会援助）	294, 200
		繰越金	564, 781
	3, 134, 915		3, 134, 915

１ページ

※以下の費用については、剣友会の年会費が不足していることから、剣友会基金より立て替えていただいたまま、未返戻となっております。

H28剣友・名簿印刷郵送代、西日本大会監督遠征費	475, 050
H29剣友・名簿印刷郵送代	424, 980

上記の通り会計報告を致します。

神戸大学　剣友会　会計　　五 百 簾 頭　　翼

本会計報告について監査の結果正確妥当であることを認めます。

神戸大学　剣友会　監事　　御 藤　　智 靖